

記入例

(論文博士用)

世話人教員に押印してもらうこと。



学 位 申 請 書

20XX 年 ○月○○日

筑 波 大 学 長 殿

シャチハタでの押印不可
押印を署名に代えることができる。

住所 ○○○○○○○○○○○○○○

氏名 筑 波 太 郎

筑印

筑波大学学位規程第 7 条第 1 項の規定により、博士(○ ○ 学)の学位を受けたいので、

学位論文（5 部）に 下記の書類及び学位論文審査手数料 } を添え申請します。
 * 下 記 の 書 類 } を添え申請します。

希望する学位名を記入すること。

記

- | | |
|--------------------|-----|
| 1 学位論文概要（日本語） | 1 部 |
| 2 学位論文概要（英語） | 1 部 |
| 3 学位論文目録 | 1 部 |
| 4 核となる論文の別刷又はコピー | 2 部 |
| 5 研究業績書 | 1 部 |
| 6 インターネット公表に関する申出書 | |
| 7 論文公正に関する報告書 | |
| 8 倫理審査に関する報告書 | |

- 備考 1 申請者は、氏名を記載し、押印又は署名すること。
- 2 学位名は、「図書館情報学」、「情報学」又は「学術」のいずれかを記入すること。
- 3 *図書館情報メディア研究科博士後期課程に 3 年以上在学し、所定の科目について 10 単位以上修得して退学した者が、再入学しないで、退学後 1 年以内に申請する場合である。
- 4 学位論文の作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。
- 5 その他学位審査の参考となる資料がある場合は、1 部提出すること。

記入例

20XX 年 ○月 ○○ 日提出

学位論文概要（日本語）

シャチハタでの押印不可

希望する学位名を記入すること。

院

筑波大学大学

学 位	博士 (○ ○ 学)	フリガナ 氏 名	ツクバタロウ 筑 波 太 郎	印筑
-----	--------------	-------------	-------------------	----

論文題目

○○○に関する研究

概要

申請する学位論文の概要を 4,000 字程度

○○・……………

2枚以上になる場合は、それぞれのページに
「学位名、氏名、題目」を記載して押印するとともに、下欄に「1／2、2／2 …」を記載すること。

備考 作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。

記入例

20XX 年 ○月○○日提出

学位論文概要（英語）

シャチハタでの押印不可

筑波大学大学

院

希望する学位名を記入すること。

学位	博士（○○学）	フリガナ 氏名	ツクバタロウ 筑波太郎	印筑
----	---------	------------	----------------	----

Title

論文題目名（英語）

A B C D E F G ···

Abstract

申請する学位論文の概要を英語で 1,200 語程度

A ···

2枚以上になる場合は、それぞれのページに
「学位名、氏名、題目」を記載して押印するとともに、下欄に「1／2、2／2···」を記載すること。

備考 作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。

記入例

20XX年○月○○日提出

学位論文目録

シャチハタでの押印不可

希望する学位名を記入すること。

筑波大学大学院

学位	博士(○○学)	氏名 フリガナ ツクバタロウ 筑波太郎	印筑
----	---------	------------------------------	----

論文題目

○○○に関する研究
(Research on ...)

学位論文の題目を記入する。日本語の題目には英文題目を()内に記入する。英文の題目には日本語題目を()内に記入する。

印刷公表の方法及び時期

.....

記載については、学位申請の手引の記載例を参考にして記入する。

学位論文の核となる論文

1) 査読制度のある学術雑誌

[例1] 筑波太郎, 土浦花子, 「○○○○・・・に関する研究」, 日本○○○○学会誌, Vol.2, No.3, 2016, pp.234-240.(もしくは 第2巻, 第3号, 2016, pp.234-240.)

[例2] 筑波太郎, 「○○○○・・・に関する研究」, 日本○○○○学会誌, Vol.4, No.5, 2017 (採録決定). ※採録決定が判断できる通知文等を添付すること。

2) 査読制度のある国際会議録

[例3] Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, "A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators", Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf., Yokohama, Aug 2016, pp.12-20.[例4] Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, "An Algorithm for Robot Manipulators", Proc. of the 3rd Motion and Vibration Control Conf., New York, Jul 2017 (in press).

学位論文の核となる論文2本以上を下記1)~2)の区分に分けて記入する。

(1)~2)の区分名を記載し、該当論文がない場合は「なし」と記入する。)

核となる論文は、原則、「学位申請の手引き」の記載方法に従い記入すること。

(但し、記載方法に従い難い場合は、別刷又はそのコピーの表記に従って巻号などを記すこと。)

著者全員を記載し、学位申請者の氏名に下線を付すこと。

(単著の場合は、学位申請者の氏名に下線は不要。)

核となる論文の査読制度の仕組みが判断できる書類を添付すること。

備考 作成にあたっては、

記入例

20XX 年 ○月○○日提出

研究業績書

シャチハタでの押印不可

希望する学位名を記入すること。

筑波大学大学院

学位	博士 (○ ○ 学)	フリガナ 氏名	ツクバタロウ 筑波太郎	印筑
----	--------------	------------	----------------	----

* 学位論文目録の記載を含む、すべての論文・著書等を記載する。

①査読制度のある学術雑誌

○筑波太郎, 土浦花子, 「制約充足問題の多項式時間全解探索について」,
人口知能学会誌, Vol. 2, No. 3, 2008, pp. 234-240.

②査読制度のある国際会議録

○Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control
Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and
Vibration Control Conf., Yokohama, Aug 2007, pp.12-20.

③著書

筑波太郎, 制約充足問題の多項式時間全解探索について, 筑波大学出版会, 2008, 150p.

筑波太郎, 春日次郎, 「多項式時間全解探索について」, pp. 2-6, 土浦花子編著, 人口知能を考える, 茨城堂, 2010, 250p.

④その他

核となる論文に○印を付すこと。

別刷又はそのコピーの表記に従って巻号などを記すこと。

著者全員を記載し、学位申請者の氏名に下線を付すこと。

なお、申請者のみの場合は下線不要。

2枚以上になる場合は、それぞれのページに
「学位名、氏名」を記載し押印するとともに、下
欄に「1 / 2、 2 / 2 …」を記載すること。

備考 作成にあたっては、「学位申請の手引（博士後期課程）」を参考にすること。

記入例

インターネット公表に関する申出書 Request for Non-disclosure / Disclosure on the Internet of My Dissertation

○○○○年 ○月 ○○日
Date: dd/ mm/ yyyy

筑波大学長 殿

To: President of the University of Tsukuba

筑波大学大学院

University of Tsukuba Graduate School and Programs:

博士後期課程 図書館情報メディア研究科 図書館情報メディア専攻

Doctoral Program in Library, Information and Media Studies

Graduate School of Library, Information and Media Studies

(*博士後期課程 学位プログラム)

(*Ph.D. Program in)

年度入学 学籍番号

Enrollment Year: Student ID Number:

(住所 (論文博士のみ記載) 茨城県つくば市吾妻○一〇一 301号室

Address (*For the candidate of the doctoral degree by thesis only):

氏名 筑波太郎

Signature:

[Full Name (Type):

筑印

シャチハタでの押印不可

押印を署名に代えることができる。

博士学位論文のインターネット公表に関して、下記のとおり申し出ます。

I hereby request that my Ph.D. dissertation to be disclosed or not be disclosed on the Internet as is stated below.

いずれかにチェックすること。

記
Details

- 1 論文の全文をインターネット公表することについて
Regarding disclosure on the Internet of the full text of the dissertation,
 特に問題はない
There is no problem at all.
 公表に支障がある (チェックした者は以下の事項にも回答すること)
To release my dissertation would be difficult for me.
(Please answer the following, if you have any problem.)

※ 博士後期課程在学中に予備審査合格が認定され、その後退学した場合において、認定された日から3か月以内に論文博士の本審査を申請する場合に提出してください。

(別紙様式一後12)

(論文博士用)

学位申請予定学位論文に関する申出書

20XX年〇月〇〇日

筑波大学大学院

図書館情報メディア研究科長 殿

住所 茨城県つくば市吾妻〇一〇一301号室

氏名 筑波太郎

印

下記の博士後期課程在学中に可とされた学位申請予定学位論文をもって代えることを申し出ます。

記

可とされた学位申請予定学位論文の題目：

〇〇〇に関する研究

※以下、研究科記載

研究科運営委員会において承認された年月： 年 月

○○○○年 ○月○○日

図書館情報メディア研究科長 殿

論文公正に関する報告書

提出する学位論文の最終版を論文剽窃チェックツール「iTThenticate」により調査しました。

学位論文提出者

氏 名： 筑 波 太 郎  (署名又は記名押印)

世話人教員

所 属： 図書館情報メディア系

氏 名： 春 日 花 子  (署名又は記名押印)

 シャチハタでの押印不可

○○○○年 ○月 ○日

図書館情報メディア研究科長 殿

倫理審査に関する報告書

提出する学位論文について、以下の様にその記載内容について必要な倫理審査を受け、承認されていることを確認しました。

1. 論文に記載されている内容に倫理審査が必要なものが含まれているか

- いる
 いない (2、3は回答不要) 該当する方に✓をいれる

2. 承認を受けた倫理審査の実施機関と承認番号等を以下に記載すること

実施機関名 :

承認番号等 : 1で「いる」に✓を入れた場合のみ回答

3. 以下の事柄を確認し✓をいれること 1で「いる」に✓を入れた場合のみ回答

- 論文提出者が、提出した論文に関連する全ての倫理審査に実施者等として氏名が登録されている。
 倫理審査の承認日は、論文に記載されている調査・実験の実施日より前である。
 論文に記載されている内容と倫理審査で承認されている内容の間に齟齬がない。(承認内容の全てが論文に記載されていても良いが、承認されている内容以外の倫理審査を受けるべき調査・実験が論文に記載されていてはならない。)

学位論文提出者

氏名: 筑波太郎 (署名又は記名押印)

筑波

(署名又は記名押印)

シャチハタでの押印不可

研究指導担当教員

所属: 図書館情報メディア系

氏名: 春日花子 (署名又は記名押印)

春日